

## インド

## (1) 基礎項目

地理	面積:328.7万平方キロメートル(日本の約9倍)
気候	温暖期(11~2月)、暑熱期(3~6月)、降雨期(7~10月)
首都	デリー(人口1,448万人、03年)
人口	11億9,802万人(09年、世銀推計)、平均増加率1.62%(00~05年)
民族	インド・アリア系72%、ドラビダ系25%など
宗教	ヒンドゥー教80.5%、イスラム教13.4%、キリスト教2.3%、シーク教1.9%、仏教0.8%、ジャイナ教0.4%(01年国勢調査)
言語	ヒンディー語(連邦公用語)、英語(準公用語)、タミル語など21の地方言語、その他に数百の地方言語が存在

## (2) 政治・外交

独立年月日	1947年8月15日(英国より独立)
現憲法	1950年公布
政体	連邦共和制
元首	プラティバ・パティル大統領(07年7月25日就任、任期5年)
行政責任者	マンモハン・シン首相(04年5月就任、09年5月再任、任期5年)
政党 (議席数は下院)	与党: 国民会議派206議席、トリナムール会議派19議席、ドラビダ党18議席、民族主義会議派9議席、など、連立与党全体で261議席、(これに、閣外協力をあわせると322議席) 野党: インド人民党(BJP)116議席、統一人民党20議席、左派共産党16議席、ビジュ人民党14議席、シブセナ党44議席、等
議会	下院545議席(任期5年)、上院245議席(任期6年)
軍事	総兵力128.1万人(陸軍110万人、海軍5.5万人、空軍12.0万人、国境警備0.6万人) 国防支出GDP比2.3%(07年)
外交	伝統的には非同盟路線。近年は米国をはじめとする先進国との関係が深まる。アジア諸国との関係も重視。
加盟国際機関	国連、IMF、世銀、IDB、WTO、IFC、IDA等
教育	初等教育8年(就学率88%、06年)、中等教育4年(就学率54%、06年)

## (3) 経済(原則として08年度数値)

1ルピー=US\$0.021=1.92円(09年10月末現在)

名目GDP	53兆2,175億ルピー(1兆1,611億ドル)
1人当りGDP	1,005ドル
名目GDP構成比	農林水産業17%、鉱工業29%(うち製造業16%)、サービス業54%
就業人口構成比	農林水産業56%、鉱工業19%、サービス業25%(04年度)
輸出構造	石油・石油製品17%、宝石・宝飾品12%、機械機器6%、医薬品5%、既製服5%、金属製品4%、輸送機器4%(輸出額GDP比14%)(07年度)
主要輸出先	米国13%、UAE10%、中国7%、シンガポール5%、英国4%(EU21%、ASEAN10%)(07年度)
輸入構造	原油・石油製品32%、電子機器8%、輸送機器8%、機械機器8%、金7%、鉄鉱石3%、真珠3%(輸入額GDP比22%)(07年度)
主要輸入先	中国11%、米国8%、サウジアラビア8%、UAE5%、イラン4%(EU15%、ASEAN9%)(07年度)
本邦金融機関 進出状況	支店: 三菱東京UFJ銀行、みずほコーポレート銀行 現地法人・駐在員事務所: 国際協力銀行、野村ホールディングス、大和証券SMBC、三菱UFJ証券、みずほ証券、第一生命、三井住友海上、東京海上日動、損保ジャパン、日本興亜損保
本邦総合商社 進出状況	伊藤忠商事、住友商事、双日、豊田通商、丸紅、三井物産、三菱商事